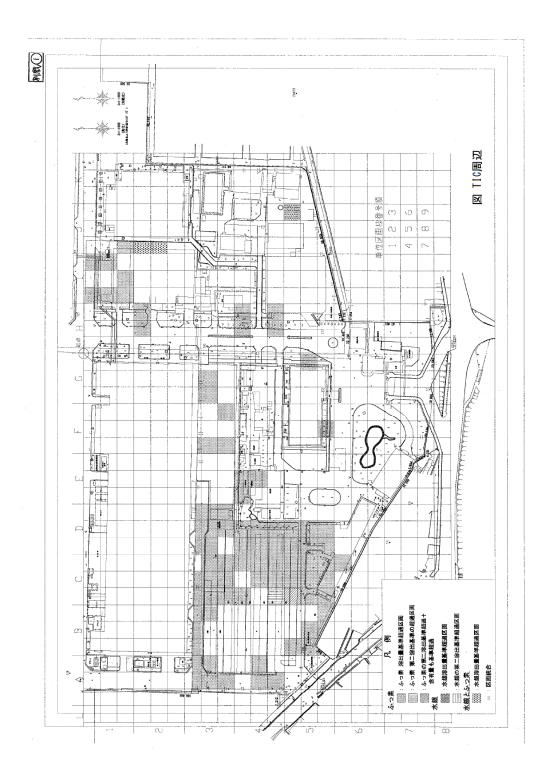
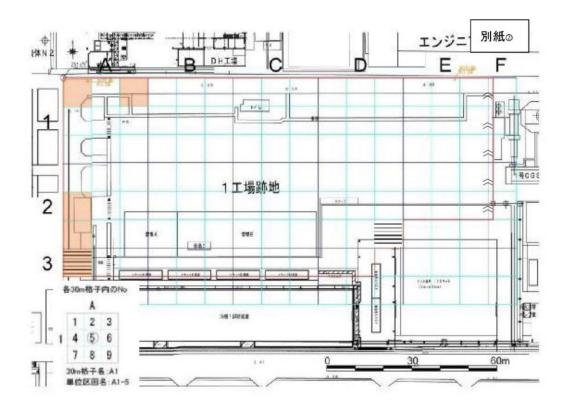
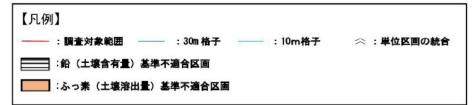


○区域指定平面図(摂津市西一津屋700番1及び一津屋2丁目452番1の各一部)







各区画の汚染の状況

30m格子	単位区画	土壤溶出量(mg/L)			土壤含有量(mg/kg)
		鉛	砒素	ふっ素	鉛
A 1	A1-1	-	-	1.2	—
	A1-3	<u></u>		2.5	· _ ·
A 2	A2-4			1.6	
	A2-7	—	_	1.6	—
АЗ	A3-1		-	15	660
D2	D2-9		—		180

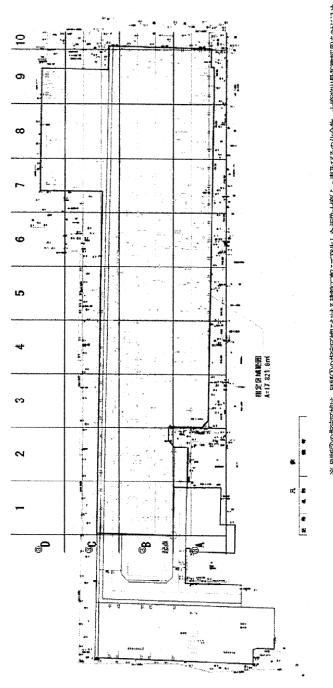
基準不適合の項目のみを記載。

試料採取日:2018年1月15~19日

•試料採取日:2018年1月15~19日

図 1工場周辺

別紙③



※ 別館図の指定区域は、別線図の指定区域における建設工事にた発生した汚染土壌から素及びその化合体、土壌溶出量基準範囲を封じ込め して管理するため、土壌汚染の対数が見込まれることから指定の申請を行ったもの。 よった、別第337指定区域については、全単位区画を よっ素及びそのた合物についたのな指定する。

図 東側駐車場

別紙④

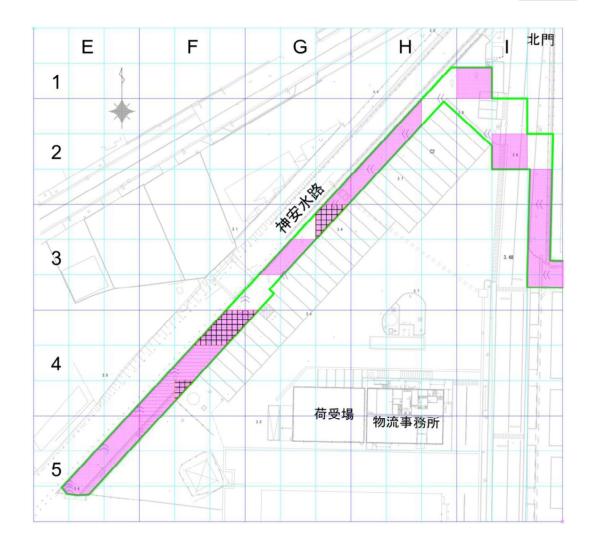


図 北門周辺

□:形質変更範囲 —: 30m 格子 —: 10m 格子 《:単位区画の統合

■:汚染状態に関する基準に適合しない土地とみなされる範囲(ふっ素(溶出量))

⊞:汚染状態に関する基準に適合しない土地とみなされる範囲(ふっ素(含有量))

各30m格子内のNo					
Α					
	1	2	3		
1	4	5	6		
	7	8	9		

別紙⑤

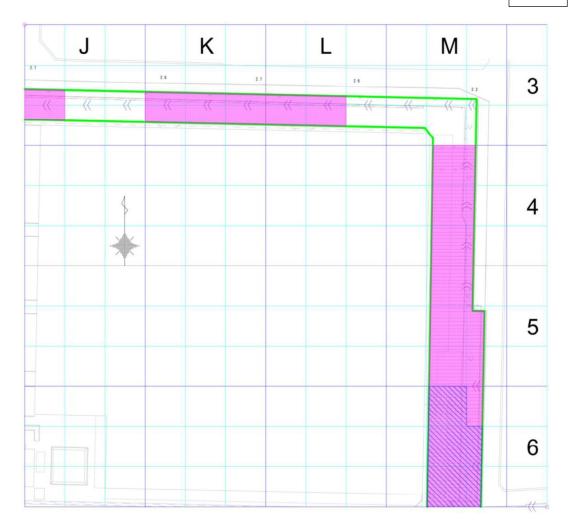


図 物流倉庫北側 • 東側

□:形質変更範囲 —: 30m 格子 —: 10m 格子 《:単位区画の統合

■:汚染状態に関する基準に適合しない土地とみなされる範囲(ふっ素(溶出量))

※:汚染状態に関する基準に適合しない土地とみなされる範囲(鉛(溶出量))

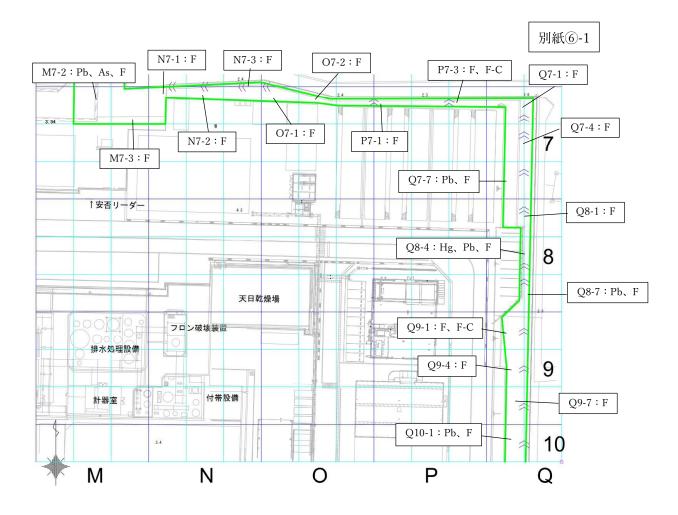
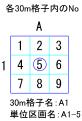


図 ダイキン池 (表層)

□:形質変更範囲 -: 30m 格子 -: 10m 格子 ≪: 単位区画の統合
□:汚染状態に関する基準に適合しない土地とみなされる範囲(項目は図中に記載)
※Hg:水銀(溶出量)、Pb:鉛(溶出量)、As:砒素(溶出量)、F:ふっ素(溶出量)、
F-C:ふっ素(含有量)を示す。



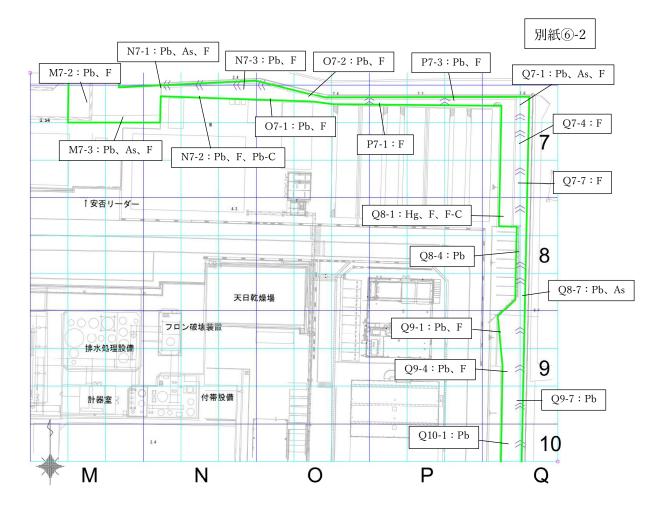


図 ダイキン池(池底面)

 □:形質変更範囲 一:30m 格子 一:10m 格子 《:単位区画の統合
□:汚染状態に関する基準に適合しない土地とみなされる範囲(項目は図中に記載)
※Hg:水銀(溶出量)、Pb:鉛(溶出量)、As:砒素(溶出量)、F:ふっ素(溶出量)、 Pb-C:鉛(含有量)、F-C:ふっ素(含有量)を示す。

別紙⑦

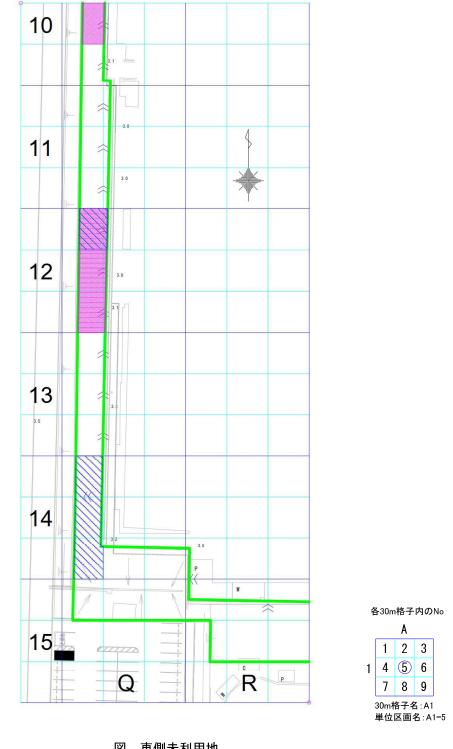


図 東側未利用地

□:形質変更範囲 —: 30m 格子 —: 10m 格子 《:単位区画の統合 ■:汚染状態に関する基準に適合しない土地とみなされる範囲(ふっ素(溶出量))

◎ : 汚染状態に関する基準に適合しない土地とみなされる範囲(鉛(溶出量))

別紙⑧

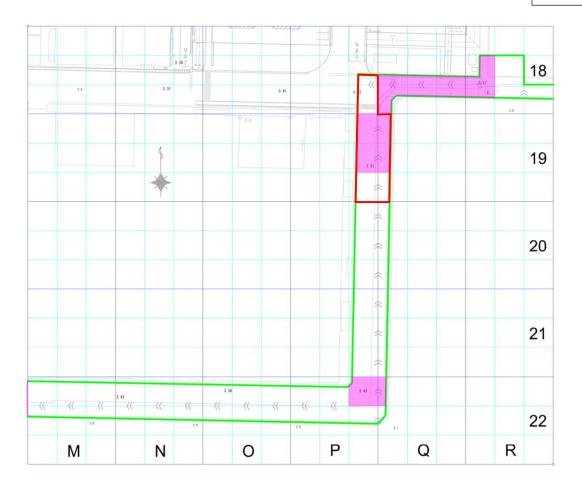


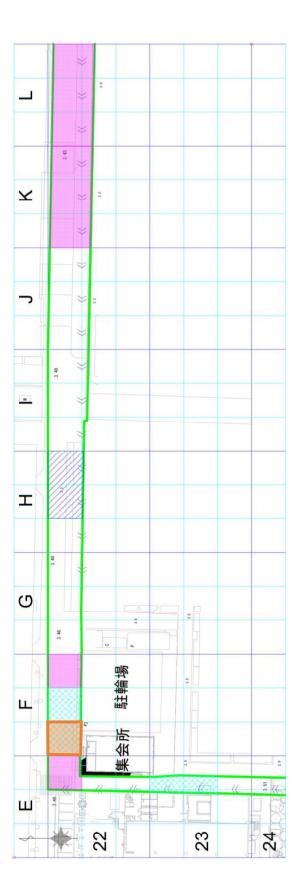
図 4工場東側·南側

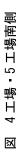
□:形質変更範囲 —: 30m 格子 —: 10m 格子 《:単位区画の統合

□:汚染状態に関する基準に適合しない土地とみなされる範囲(トリクロロエチレン(溶出量))

■:汚染状態に関する基準に適合しない土地とみなされる範囲(ふっ素(溶出量))

各30m格子内のNo					
Α					
	1	2	3		
1	4	(5)	6		
	7	8	9		





≪:単位区画の統合	■・汗洗中船ヶ間ナス 甘灌(ヶ遠へ) チョン・サル レ ひ キュ ス 然田 (と ~ 素 (淡山 昌))
-:10m 格子	シナキ した なよち スタ
—:30m 格子	z甘淮// 海人 [fal
□:形質変更範囲	・ 浜池 小館 / 一間 子

■:汚染状態に関する基準に適合しない土地とみなされる範囲(ふっ素(溶出量))

◎ : 汚染状態に関する基準に適合しない土地とみなされる範囲(鉛(溶出量))

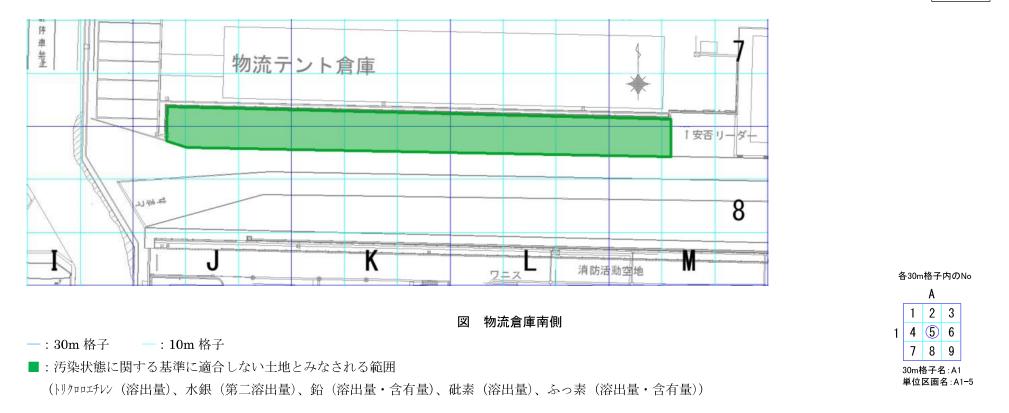
🌋 : 汚染状態に関する基準に適合しない土地とみなされる範囲(水銀(溶出量))

■:第二溶出量基準に適合しない土地とみなされる範囲(水銀(溶出量))



30m格子名 : A1 単位区画名 : A1--5





※別紙⑩⑪の指定区域(■範囲)は、別紙④~⑨の指定区域における遮水壁設置工事にて発生する汚染土壌を仮置きするため、指定の申請を行ったものである。 よって、別紙⑩⑪の指定区域(■範囲)については、全単位区画をトリクロロエチレン(溶出量)、水銀(第二溶出量)、鉛(溶出量・含有量)、砒素(溶出量)、ふっ素 (溶出量・含有量)について指定する。

別紙⑪

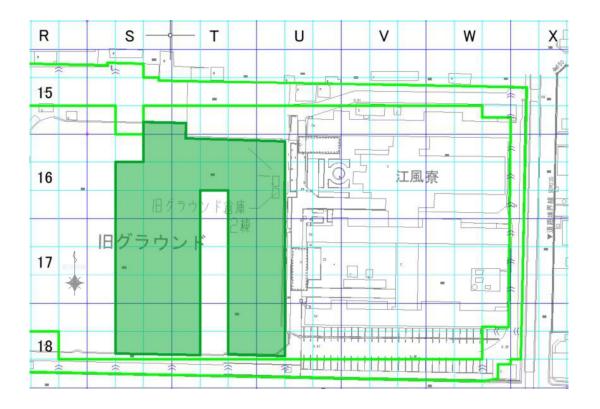


図 旧グラウンド

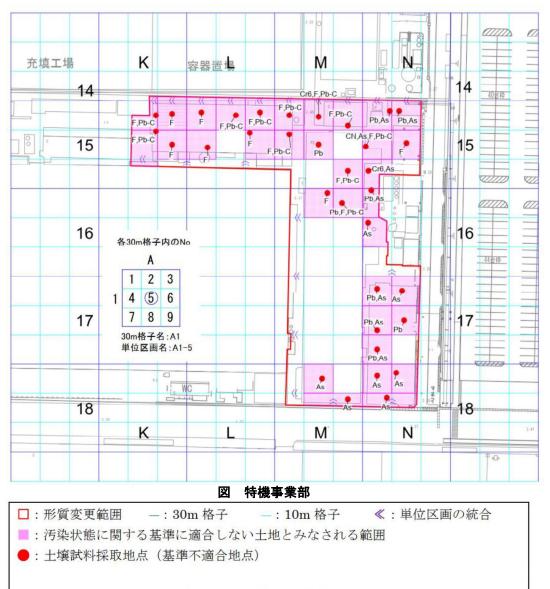
□:形質変更範囲 -: 30m 格子 -: 10m 格子 《:単位区画の統合

■:汚染状態に関する基準に適合しない土地とみなされる範囲 (トリクロロエチレン(溶出量)、水銀(第二溶出量)、鉛(溶出量・含有量)、 砒素(溶出量)、ふっ素(溶出量・含有量))



※別紙⑩⑪の指定区域(■範囲)は、別紙④~⑨の指定区域における遮水壁設置工事にて 発生する汚染土壌を仮置きするため、指定の申請を行ったものである。 よって、別紙⑩⑪の指定区域(■範囲)については、全単位区画をトリクロロエチレン(溶出量)、 水銀(第二溶出量)、鉛(溶出量・含有量)、砒素(溶出量)、ふっ素(溶出量・含有量) について指定する。

別紙12



※Cr6 は六価クロム(溶出量)、CN はシアン(溶出量)、Pb は鉛(溶出量)、As は砒素(溶出量)、
F はふっ素(溶出量)、Pb-C は鉛(含有量)を示す。